

そらのとり

岩見沢聖十字幼稚園だよりNo. 11

2023年2月28日発行



2月の聖句

『どんなことにも感謝しなさい。』(テサロニケ5:18)

聖パウロのすすめです。「どんなことにも」…考えれば、考えるほど、それがどんなに難しいかを思われます。そして、今ある苦しみや、悲しみを思うと、それが不可能なことではないかと思ってしまう。それが、わたしたちの現実でしょう。

しかし、聖パウロのすすめの言葉には、神さまの希望に立脚して語っているのです。やがて苦しみは喜びに、悲しみは慰めに変えられる時が来るからです。人間に由来しない希望、神から来る希望によって。

何年前だったでしょうか。いろいろなことがあって、元気をなくして、暗い顔をしていた私に、声をかけてくれた園児がいました。「ねえ、チャプレン! どんなことにもかんしゃなんだよね!」思わずハッとさせられた私でした。

(チャプレン 司祭 いけだとおる)

エルマーとりゅう組さんのお茶会



小アナい回数の中いっしょうけんめい学んできた年長さんたち。いよいよお父さんお母さんをおまねきのお茶会です。例年は牧師館の1階で行ってききましたが、今年初めて、ホールで行いました。畳も運んで敷き、屏風や衝立に掛け軸...先生方の創意工夫で立派な和室に大変です。緊張しながら参加して下さった保護者の皆様、ありがとうございました。

今年の年長さんは、最初から姿勢がとってもきれいでほとんど序久先生に注意されはかたそうです。お茶もお菓子も苦手な子がなくて毎回とってもおいしく楽しみながらうけたいけこので、今回お招きする側が食べられず残念がっていたわ...! そんなヒコが、めんこいかな。

子ども達の、一生懸命にもてなす気持ちが伝わり、また先生たちが子ども達に伝えたい思いをしっかりと感ずることができ、とても良い体験をさせてもらえ感謝しています。帰りのお迎えの時には、満面の笑みで「今日は来てくれてありがとう」と抱き寄ってきてくれたのが、今日の経験が子どもにとっても大きなものとなると感じました。



感想もありがとうございます。まさか子どもたちの声で「安土桃山時代(です)」「千利休(さんです)」というところを見れるとは...!! 5, 6歳の子どもからそんな単語が出てかわいかったです。『100%緊張してます。ママあんまりこっち見ないで...』と訴えるような目で私を見ていましたが、ちゃんと今まで学んでいた様子が伝わりとても立派でした。きっと大人になっても忘れない経験ですね。

毎年感動するのですが、年中組さんの歩くスキーほど、その成長ぶりをはっきり見られるものはありません。

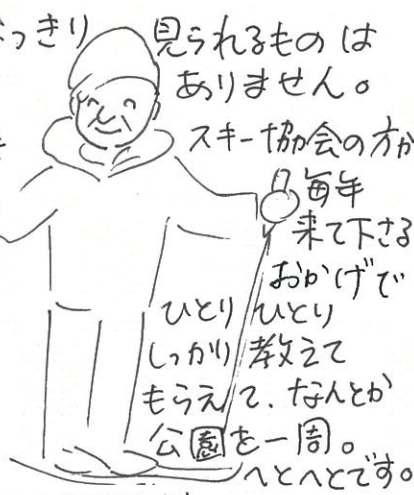
こんとあき組さん、歩くスキーで大成長!



1回目はあちこちに泣き声!!

はやくどけて!! 思い通りに滑らな

おこったり、くやし泣きしたり、もう大変!!



スキー協会の方が毎年来て下さるおかげで、ひとりひとりしっかり教えてもらえて、なんと公園を一周。へとへとです。

その同じ子どもたちが、2回目になるとなんと泣きも泣かず、車に乗っても自分でなんとか立ち上がり、楽しそうに歩くのです。この時期の子どもは、想像できるようなるんですね。技術だけでなく、心も大きく成長するのです。



3回目には、坂も上りに登ったり、すべったり、できるお友だちも何人もいっしょに滑ります。そんな中、ひとりずつ歩くコース(とっても長いコース)にもついていくお友だちをみつけ、そっとういていくと、「もう一回歩きたかったの」と、うれしそうに長いコースを進んでいくのです。2人で歩いていると、ずうとうしろに何人かついてきました。グレンスキーとも違う、すがすがしい平和な楽しさが伝わってきました。

3学期のぐりとぐら組さんは...

4月に入園したころは、まだ泣いて、じっと座っているのも大変だったぐりとぐら組さんですが、2月末になると、とっても元気なみんなの姿を見ることができました。



「はじき絵」の言葉説明をする担任の先生の方に

全員が(この絵の2倍のお友だちがみんな)そろって先生のお話を「一言も聞きのがさない!」と集中していたのです!! 一人のこらす!!

もう私は感動しておんやの外から写真を撮らずにはいられないほどいい表情でした。こどもってすごい! 先生方もすごいな、地道な努力ですね!

お父さんお母さんのつながりパワー!

先日、「おやぢまつり」が、であえーるホールで開催されました。残念ながら日曜礼拝で行けませんでした。参加した先生たちから「お父さんお母さんのパワーすごかった!」と教えてもらいました。超アナログな「わにわにばにっく」や的あてゲーム、音楽サークルさんのコンサート、大型紙芝居や小学生のお兄ちゃんお姉ちゃんもいっぱいお手伝いして、とってもいいお祭りだったと聞きました。お父さんお母さんのつながりパワー、すごい! これこそ「幸せの器」...幸せを創る人々ですね!+

*今回は、しろくまちゃんこまちゃんの紹介スポンサーがなくてごめんねさい。かきたいことがいっぱいあります。